

授業科目名	公衆衛生学特別演習
科目番号	OATHA14
単位数	8.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	通年 応談
担当教員	公衆衛生学学位プログラム各教員
授業概要	修士論文を作成するための研究の実践および指導を行い、論文指導を行う。
備考	対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	汎用コンピテンス：知の活用力、マネージメント能力、コミュニケーション能力、チームワーク力、国際性 専門コンピテンス：公衆衛生学コア1:疫学応用能力、公衆衛生学コア2:生物統計学応用能力、公衆衛生学コア3:保健政策・医療管理学応用能力、公衆衛生学コア4:社会行動科学応用能力、公衆衛生学コア5:環境保健学応用能力
授業の到達目標（学修成果）	疫学、生物統計学、医療政策学、健康行動科学、環境保健学など、公衆衛生学のコアとなる学問についての基盤的知識を活用し、情報収集や分析を行い、その成果を社会に還元するプレゼンテーションやコミュニケーション能力を身につける。
授業計画	複数の教員によって指導され、修士論文研究を実践し修士論文としてまとめる。
履修条件	
成績評価方法	論文審査員による中間個人審査での評価に加えて、公開発表会での教務委員によるプレゼンテーション・質疑応答能力の評価が行われる。いずれもより良い研究にするための助言として学生にフィードバックされて、最終審査において修士(公衆衛生学)の学位にふさわしいレベルに到達するよう保証し成績評価を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	修士論文，研究の実践，公開発表会